

レベル

0

# エッフェル<sup>とう</sup>塔がいっぱい







ともだちのさとうくんが  
パリに<sup>き</sup>来ました。

エッフェル<sup>とう</sup>塔<sup>い</sup>に行きました。

ルーブル<sup>びじゅつかん</sup>美術館<sup>い</sup>にも行きました。



おいしいものをたくさん<sup>た</sup>食べました。



「たくさんあるきました。  
すこし<sup>つか</sup>疲れしましたね。」



「うん、でもお土産<sup>みやげ</sup>が<sup>か</sup>買いたいです。なにがいいですか。」

「このエッフェル<sup>とう</sup>塔はかわいいですよ。おかあさんやおとうさんも、  
きっとうれしい<sup>おも</sup>と思いますよ。」



「そうですね。たくさん<sup>か</sup>買います。」

「ほんとうにありがとう。  
また、<sup>にほん</sup>日本であいましょう。」



「じゃあ、またね。」



にほん  
日本のさとうくんからメールが来ま  
した。<sup>き</sup>

「パリではありがとう。とても<sup>たの</sup>楽し  
かったです。エッフェル<sup>とう</sup>塔のおみやげ、  
みんなにあげました。まだたくさんあ  
りますから、パリの写真<sup>しゃしん</sup>といっしょに  
テーブルのうえにならべました。」

つぎ ひ  
次の日。

まち  
パリの町にたくさんの  
とう  
エッフェル塔が、、、。



# エッフェル<sup>とう</sup>塔がいっぱい

2024年9月1日発行

編著：三浦多佳史

挿絵：中川歩美

監修：MCJP ぼくよむ文庫制作チーム



国際交流基金パリ日本文化会館日本語事業部